

# 記入例

様式第10号の3 (用紙 日本工業規格A4縦型)

(地域密着ビジネス新事業助成事業に係るもの、ただし<販路開拓>を除く。)

## 成果報告書

平成27年 4月〇〇日

※記入した日付を記載してください

公益財団法人静岡県産業振興財団

理事長 櫻井 透 様

所在地 静岡市葵区〇〇町〇〇-〇

名称 (株)〇〇〇〇

代表者 駿府 太郎

担当者 駿府 二郎

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

e-mail 〇〇〇@〇〇〇〇.co.jp

駿府

←必ず押印を  
お願いします。

↓助成金の交付決定年度をご記入ください。

平成〇〇年度に助成金交付決定を受けた地域活性化事業に関する平成26年度分の新製品・新役務に関する成果状況を次のとおり報告します。

- 事業名 地域密着ビジネス新事業助成事業
- 実施計画名 ※ここには申請書(当時)に記載した実施計画名をご記入ください
- 新製品・新役務に関する成果状況  
(該当する項目に○を付し、別紙に記入)

ア 新製品・新役務に関する取引成立

イ 新製品・新役務に関する試作依頼

ウ 新製品・新役務に関する見積依頼

エ ホームページ開設(新規開設した場合)

オ その他

※ここには別紙(2枚目)の「成果状況」で報告頂ける項目  
について○をつけてください。

別紙

小売・サービス業の場合、取引件数や発注企業の欄は空白で結構です。

成果状況

ア 新製品・新役務に関する取引成立（詳細は可能な範囲で記入）

取引件数 3 件 成立金額 3,000 千円

発注企業	成立・販売内容（製品名・加工内容）	成立金額（単位：千円）
(株)〇〇〇〇	商品△△-□□	1,500
(株)△△△△	商品△△-〇〇	1,000
(株)□□□□	商品〇〇-□□	500

イ 新製品・新役務に関する試作依頼

試作件数 \_\_\_\_\_ 件 試作金額 \_\_\_\_\_ 千円

ウ 新製品・新役務に関する見積依頼

見積件数 \_\_\_\_\_ 件 見積金額 \_\_\_\_\_ 千円

エ ホームページ開設（新規開設した場合）

アクセス件数 \_\_\_\_\_ 件

実績が無い項目については、記入する必要はありません。

オ その他（新製品・新役務に関する効果を具体的に記述）

※ここには助成事業について、1年間の実績(成果)について記入をお願いします。なお、事業が停滞もしくは撤退した場合に関してもこちらに記入ください。

記入例①:昨年度、大幅な商品改良(商品名やパッケージリニューアル)を実施したほか、営業活動にも注力した結果、新規販売チャネルを獲得することができ、昨年度と比較して売上が増加した。

記入例②:2年間事業を実施してきたが、事業を遂行する上で当初の想定ニーズと実際のニーズの間に存在するギャップが大きいことが判明した。現在の経営資源では実際のニーズ対応することができないため、昨年度事業撤退を行った。

※助成事業に係る商品及び役務を一般顧客に対して販売・提供した場合、「一般顧客向け売上合計」及び「販売(提供)単価・販売(提供)個数(回数)・商品別売上額」を記載してください。

記入例:③ 一般顧客向け売上合計\*\*\*,\*\*\*円  
内訳 商品A 単価\*\*\*円×\*\*\*個=売上\*\*,\*\*\*円 商品B 単価\*\*\*円×\*\*\*個=売上\*\*,\*\*\*円  
商品C 単価\*\*\*円×\*\*\*個=売上\*\*,\*\*\*円

\* 1年間の実績について枠にとらわれずに記述すること。

\* 該当しない項目は空欄とすること。